

一般質問



吉岡 議員

○青島診療所の現状と交通船配備について

【質】定期船の欠航時には青島住民の生活に支障を来している。交通船の配備について伺います。

【政策企画課長】令和7年1月22日に青島地区関係者と2回目の協議を行い、想定する交通船の規模について、定期船の運行に影響を与えない旅客人員12人以下であることや、エンジンなどの能力など、装備等の上限について認識を共有しました。

【質】欠航時は診療所の診察ができない状況です。今後の対応について伺います。

【市長】欠航時の問題は、青島に限らず飛鳥や黒島にも関わりますので、欠航しやすい時期には早めの受診を呼びかけるとともに、欠航していないときに本土の病院にも通院をしていただくことも関係皆さまと認識を共有しなければならぬと思っています。

今後は、青島、飛鳥、黒島の3つの離島を視野に入れ、国や県が推進しているオンライン診療や、ドローンによる薬の配送等を検討し、早期実現を目指していきたいと考えています。

ます。

○不老山公園のリニューアルオープンに向けての現状と課題について

【質】公園に通じる市道、県道の整備について伺います。

【建設課長】市道については地滑りの影響による損傷箇所の局部補修を行うこととしています。また、局部的に樹木が繁茂した箇所が見られ、その大半が民有地の樹木であるため、必要に応じて関係地区に伐採の協力を求めていきたいと考えています。

県道については、舗装の老朽化や区画線の劣化が進んだ状況である上、地滑りの影響で舗装面に損傷があるなど通行に支障が見られる箇所があります。県に対し早期の補修をお願いしたいと考えています。

【質】リニューアルオープンに向け、ドッグランとスケートボード広場の新設要望について市長に伺います。

【市長】不老山総合公園は都市公園であることから一定の制限があるため、ドッグラン、スケートボード広場が設置できるかどうか、確認した上で、検討したいと思っています。

ただ、スケートボード広場については、子どもたちや若者のアクセスを考えると、例えば、子どもたちが気軽に行ける文化会館駐車場の一角などに設置できないか、今後検討したいと思います。

常任委員会の審査概要

総務委員会

【議案】令和7年度松浦市一般会計予算(関係分)について

※カッコ内は伸率
予算の総額は、歳入歳出それぞれ200億7400万円、6年度と比較し、20億1300万円(11・1%)の増。

【歳入】増額の主なものとしては、市民税1億859万1千円(14・7%)、地方交付税3億円(6・3%)、国庫支出金3億167万1千円(12・5%)、県支出金2億898万円(14・8%)、寄附金4億円(33・3%)となっています。

【歳出】
○本庁舎耐震補強工事設計業務委託料として1072万8千円が計上されました。

○新スマート物流プロジェクト業務委託料として4500万円が計上されました。採算性を高めるためのニーズ調査や、地域課題をドローンで解決できることを探り、汎用性を

広げる事業のための計上でした。

○おもちゃ美術館建設基本構想策定業務にかかる支出535万円について、その使途を見直すため、予備費として計上する修正がありました。

いずれも、行政事務並びに事業遂行に必要な歳入歳出予算の計上であり、妥当と認めました。

【議案】松浦市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

大規模災害の被災地において、過酷な環境の下、救助活動など危険を伴う業務に従事する緊急消防援助隊の処遇について、国家公務員との均衡を図ることに伴い、条例の一部を改正するものであり、妥当と認めました。

【議案】市有財産の減額による貸付けについて

旧松浦市立大崎小学校の利活用を目的として、アロマ精油及びアロマ商品の製造・販売事業並びにジビエ商品の開発事業などを実施する事業者に対し、市有財産を減額して貸付けるものであり、妥当と認めました。